609号

南部小だより

令 和 8 年 度 10 月 号
南砺市立福光南部小学校
TEL 0763(52)4050

学校ホームページQRコード

これからの時代に大切な「デジタル・シティズンシップ教育」

生徒指導主事

デジタル・シティズンシップ教育とは、オンライン上のコミュニケーションにおいても他者を尊重した言葉を使う、情報を正しく評価して自分なりの考えを形成する、デジタル機器を使って地域や社会の課題解決に貢献する、といった行動力を育む教育です。デジタル技術を正しく活用できるようになることを目指します。

学校では、学級活動や道徳等でデジタル・シティズンシップ教育を継続して実施しています。高学年では、個人情報を拡散することの危険性や著作権等に関しては、定着しつつあります。しかし、新たな課題として、AIの活用が挙げられます。検索画面のトップに AI による回答が表示されます。AI の回答は、もっともらしい表現であったり、疑問や不安を肯定的に受け止めてくれたりすることもあります。安易に回答が得られるので、じっくり考える機会を奪ってしまうかもしれません。AI は、間違った答えを正しいことのように表示することもあります。自ら問いを立てる力、異なる意見の他者と対話し、合意形成を図る力、教科書や書籍、サイト等を比較して情報を確かめるプロセス等、言動に責任ある市民になるためにも、情報を適切に使う力を育成する必要が高まってきています。


<画像加工の利用に潜む意味を考える>

先日、5年生はデジタル・シティズンシップ教育の授業で、画像加工について考えました。画像の加工の経験を尋ねると、「『プリントシール機』でしたことがある」という子供が半数いました。その後、AIで加工した私の顔の画像を見せました。「みんなは私のことを知っているから笑えるが、私を知らない人に見せたらどうなるだろうか」と問いかけました。子供たちは、「勝手に写真を変えるのはだめじゃないかな」「知らない人に渡したら、うそをつくことになるかな」と考え始めました。 多くの子供たちが、振り返りノートに「友達同士の合意のもとで使用するのはいいけれど、オンライン上には出さない」と書いていました。子供たちはデジタル社会の中で「使わない」という選択でなく、画像加工の意味を捉え、安全な使い方のルールを考えようとしていました。また、友達同士の間のことであっても互いに嫌な思いをすることがないように、思いやりをもって行動することも大切だと考えていました。

この先、子供たちは日常的に情報端末機を使用するでしょう。社会の一員として、挨拶のようなコミュニケーションにおけるマナーは学校だけでは十分に身に付きません。左記から公的機関の動画を見ることができます。お子様と一緒にご覧になり、デジタル・シティズンシップについてご家庭で話し合うきっかけとしていただけると幸いです。

文科省サイト　総務省サイト

１１月の交通安全街頭指導

11月 2日(月)
11月16日(月)
※ 指導時間　柄崎製材所前は7時35分から7時50分です。
　　殿信号交差点は7時30分から7時45分です。

よろしくお願いいたします。

「はじすし清掃」～時間いっぱい、すみずみまで～

2学期になり、環境委員会の子供たちは、みんなで使う学校を自分たちの手できれいにしようと、清掃の新しい合言葉「はじすし清掃」を提案しました。



〈静かに掃除をする子供たち〉

「は」…… そうじ場を**は**なれない　**「じ」**…… **じ**かんいっぱい

「す」…… **す**みずみまで　**「し」**…… **し**ずかに掃除をする

清掃の時間になると、学校のあちこちでこの「はじすし」を意識して真剣に取り組む子供たちの姿が見られます。

特に印象的なのは、時間いっぱい、汚れたところがないか自分たちで探して掃除をする姿です。 自分の担当場所が一通りきれいになった後も、そこで掃除をやめてしまうのではなく、「教室のとびらのガラスをみがこうかな」「部屋の隅やとびらの溝を雑巾でふこうかな」と自ら周りをよく観察し、時間いっぱい手を止めずに拭き掃除や掃き掃除を続ける子供が増えてきました

「はなれない・時間いっぱい・すみずみまで・静かに」を意識することで、清掃時間の集中力が高まり、校舎が美しく保たれています。

与えられた役割をこなすだけでなく、自分から汚れを見つけて行動する姿から、校舎を大切にする責任感と思いやりの心を育んでいきたいと考えています。　（清掃担当）

様々な災害や緊急事態に備えて

本校では、子供たちの大切な命を守るため、年間を通して様々な避難訓練を実施しています。校舎火災を想定した避難訓練をはじめ、地震発生時の対応、不審者侵入時の避難や安全確保、小矢部川の氾濫による洪水やクマ・サル等の害獣の敷地内侵入における垂直避難及び保護者の方への引渡し下校等、学校下における様々な災害や緊急事態に対する方法を学習しています。





<警察官による「おはしもて」の指導や地震発生による避難>

避難訓練では、単に避難の仕方を身に付けるだけでなく、状況に応じて安全な行動を選択する力を育てることを大切にしています。子供たちは、放送や教職員の指示をよく聞き、自分の身を守るために何をすべきかを考えながら訓練に取り組んでいます。年間を通して繰り返し訓練を行うことで、緊急時にも落ち着いて行動できる態度や判断力を身に付けられるよう指導しています。

災害や事故は、いつ起こるか分かりません。学校では今後も実際の状況を想定した訓練を積み重ね、安全教育の充実に努めていきます。ご家庭でも、避難場所や連絡方法について話し合う機会をもち、もしもの時に備えていただければ幸いです。　（避難訓練担当）

11月の行事予定

日	曜	予　定
5	木	クラブ 6年生校外学習〔石川県〕
6	金	文化庁学校巡回公演
9	月	全体研修会・教育講演会
10	火	人権教室（全学年）
12	木	委員会 1年生校外学習〔福光中部小〕
18	水	5年生校外学習〔放送局、イタイイタイ病資料館〕
19	木	学習参観 クラブ参観 2年生歯科保健教室 育成会常任委員会
20	金	3年生校外学習〔南砺消防署〕 5・6年生校外学習〔JA福光カントリーエレベーター〕
24	火	歯科検診
26	木	委員会
27	金	4年生校外学習〔福光中部小〕 ミニ音楽集会 ズック持ち帰り

※　11月9日（月）15:00～16:30

講演会「子ども主体の教育とは」（第3回）

東京学芸大学 平野 朝久 名誉教授による講演会があります。明日からの子供との関わりが少しやさしく、前向きになるヒントが見つかるお話です。興味のある保護者の皆様、地域の皆様、ぜひご来校ください。別に配布しました案内をご覧ください。

※　11月19日（木）

13:30～14:15 **学習参観**（各教室等）

14:35～15:20 **クラブ参観**（4年～6年）

保護者の皆様、地域の皆様も、ぜひ、ご参観ください。 駐車場は、福光南部あおぞら保育園駐車場をご利用ください。